

2025年11月5日
エコモット株式会社
(東証グロース/証券コード:3987)
株式会社 G R I F F Y

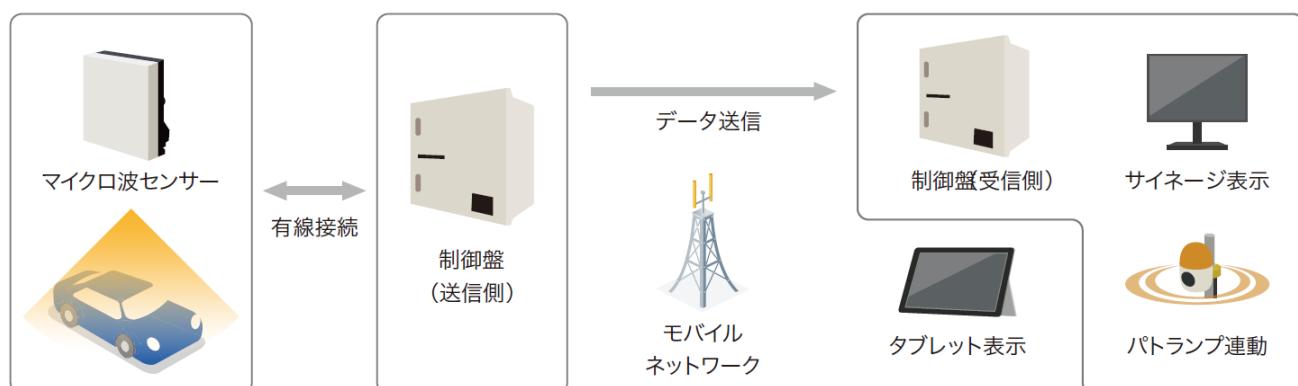
NEWS RELEASE

GRIFFY、マイクロ波センサーによる車両通過時間予測システム 「MS-VPP」を提供開始

～昼夜天候を問わず工事現場に接近する車両の通過予測時間を周知 工事現場作業員の安全性向上に貢献～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 入澤 拓也、以下「エコモット」）および株式会社 GRIFFY（本社：東京都千代田区、代表取締役 入澤 拓也、以下「GRIFFY」）は、マイクロ波センサーにより工事現場に接近する車両の速度を計測し、サイネージやタブレット等で通過予測時間を周知する、車両通過時間予測システム「MS-VPP」を開発し、2025年11月より建設事業者向けに提供を開始することをお知らせします。

＜システム構成図・製品外観＞



車両通過検知（送信側）



サイネージでの予測表示（受信側）



■ 製品概要

- マイクロ波センサーによる車両通過時間予測システム「MS-VPP」は、マイクロ波センサーで工事箇所へ接近する車両の検知と速度の計測を行い、車両の速度および予め指定した場所の通過予測時間をサイネージやタブレット上に表示するシステムです。連続して通過する車両についても計測・表示が可能です。
 - マイクロ波センサーに接続したデータ制御盤により、車速データと演算した通過予測時間をLTE回線で送信します。マイクロ波センサーを活用することで、夜間や悪天候でも精度よく車両の検知と速度の計測が可能であるとともに、クラウドを介さず受信側でデータ処理するため、タイムラグ無く情報を表示することができます。
 - これにより、工事出入口から出庫する工事車両の運転手や、交通誘導を行う作業員が「あと何秒で車両が現場出入口付近を通過するか」を把握することが可能となり、視認性の悪い箇所の安全対策を実現します。
- ※本製品は受注生産品です。また販売のみの取扱いとなります。

■ エコモット株式会社について

エコモットは2007年の創業以来IoT専業のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017年6月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018年6月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019年1月にKDDI株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地：〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル 7階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2007年2月

資本金：6億1,796万円（2025年8月末現在）

事業内容：IoTソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造

通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL：<https://www.ecomott.co.jp/>

■ 株式会社 GRIFFY について

GRIFFYは「建設産業の未来図を、デジタルテクノロジーで描き出す。」をミッションとして掲げ、建設ドメインに特化したDXプロダクト・ソリューションの共創事業に加え、多数の建設DXソリューションを「現場ロイド」ブランドとしてラインナップしたレンタルサービス事業を運営しています。

「現場ロイド」は累計20,000件（2025年6月末現在）を超える導入実績を有しており、現場への実装で積み重ねたノウハウとデジタルネイティブな発想の組み合わせによって、生産性向上、省人化、安全対策といった建設産業全体の共通課題と向き合うことを通じて、建設産業に携わるすべての人が幸せに働ける環境づくりに貢献してまいります。

所在地：〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目12番6号 内神田OSビル7階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2023年12月

資本金：6,000万円

事業内容：建設現場向けのDXソリューション提供事業

URL：<https://griffy.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社GRIFFY 企画部 大塚

TEL：03-5289-4060 MAIL：cst-press@griffy.co.jp